

映像×音楽

盛岡出身である田中くるみ氏の映像作品を取り上げ、それらの映像のために新たに「音/音楽」を作曲し、「映像+生演奏」により上演します。



2026. 07.18 Sat.

18:00 - 19:30 (17:30 開場)

もりおか啄木・賢治青春館 2階展示ホール

入場料 一般: 1,000円 大学生以下: 無料

ご予約 下記の①~③を明記し、下記メールアドレス
またはQRコードよりお申し込みください。

①氏名 ②人数 ③連絡先メールアドレス

お問い合わせ composition2025iu@gmail.com

お申し込み



作曲研究室



主催: 岩手大学作曲研究室 (松島 蓮プロデュース)

共催: 盛岡市、NPO法人いわてアートサポートセンター

*本企画は、もりおか啄木・賢治青春館令和8年度市民企画事業の採択を受けています。

映像

田中 くるみ

『トートバッグの小さな旅』

『能登レポート』

『土のポートレイツ』

出演

佐々木 駿 (トランペット)

大森 響生 (ヴァイオリン)

澤口 夏実 (サクソフォン)

菊池 陽菜 (フルート)

古舘 春乃 (ピアノ)

永野 優空 (ピアノ)

大場 陽子 (作曲)

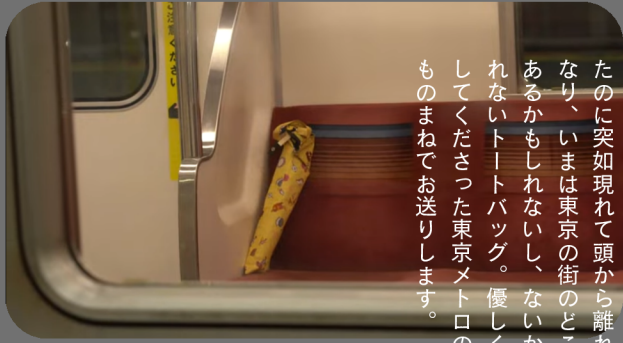
今野 日向子 (作曲/パーカッション)

松島 蓮 (作曲/パーカッション)

牛澤 雅翔 (作曲/ギター他)

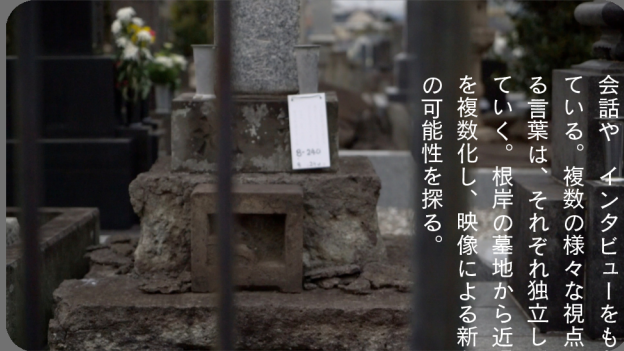
小笠原 可帆 (作曲/ベース他)

『トートバッグの小さな旅(2023)』



その日私は、「旅」がテーマの詩集を手がけていて頭がいっぱいだった。資料と製本道具をトートバッグに入れて電車に飛び乗り、原稿とにらめっこしていたら、目的の駅を乗り過ぎてしまった。慌てて電車を降りて、逆方向の電車に乗って、また降りて…と繰り返しているうちに、持っていたはずのトートバッグがなくなっていた。さつきまで意識から消えていたのに突如現れて頭から離れなくなり、いまは東京の街のどこかにあるかもしれないし、ないかもしれないトートバッグ。優しく対応してくださいました東京メトロの方のものまねでお送りします。

『土のポートレイツ(2022)』



横浜・根岸にある3つの墓地「中華義荘」「根岸外国人墓地」「根岸共同墓地」を題材にした、映像作品である。「中華義荘」は、中国から移住してきた人々やその子孫のための墓地のこと。「根岸外国人墓地」は、外国人船員、関東大震災罹災者、第二次大戦後に埋葬された嬰兒など、名前が不明な者も多く眠る墓地。「根岸共同墓地」は明治期から設置された公営の共同墓地である。映像は自作の詩によって構成されており、現地に通ったフィールドワークや、文献リサーチ、地元住民との会話やインタビューをもとに詩作している。複数の様々な視点から語られる言葉は、それぞれ独立して、拡散していく。根岸の墓地から近現代の歴史を複数化し、映像による新たな叙事詩の可能性を探る。

『能登レポート(2024)』



2024年1月1日に石川県能登半島で最大震度7を観測する大きな地震が発生した。その災害支援ボランティアに参加するため、私は同年の夏、能登半島を訪れた。ボランティア活動先の珠洲市までの道中や、災害ごみの撤去作業中に訪れた場所を再度歩きながら辿ったときに撮影した写真と録音した音で映像は構成されている。夏の数日間、私が能登で経験したことに

ついて報告する。私が中学生のころ故郷で経験した、東日本大震災のことも思い出している。



大場陽子 (作曲)

東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。第67回日本音楽コンクール作曲部門第一位及び安田賞受賞。第22回および第26回芥川作曲賞ノミネート。32鍵盤用に編曲した作品が、ミニピアノ曲集シリーズとして多数出版されている(カワイ出版)。岩手大学准教授。



田中くるみ (映像)

岩手県生まれ。土地と人間をよく見るための手段として映像や言葉を使って制作を行う。自主レーベル「HOYA BOOK」より、執筆・装丁・製本を自分で手がけた本を発行。千葉大学工学部建築学科卒業、東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。



佐々木駿 (トランペット)

日本を拠点にしながら、国際的に活動するトランペッター。2017年ポルトで海外ソロデビュー。2022年、1STアルバム「SKY」は、iTUNES STOREインストゥルメンタル部門日本トップアルバム1位を獲得。2025年、ヨーロッパツアーを成功させた。



大森響生 (ヴァイオリン)

岩手大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科修了。渡辺めぐみに師事。全日本弦楽コンクール2026(アマU30)銀賞。岩手芸術祭、盛岡芸術祭等でソリスト、コンサートマスターを務める。岩手県弦楽研究会会員、STRING ENSEMBLE IWATE代表。



澤口夏実 (サクソフォン)

盛岡市出身。岩手県立盛岡第四高等学校、岩手大学教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース音楽サブコースを卒業。現在、ヤマハミュージックスクールサクソコースの講師としてレッスンを行う傍ら、岩手県内を中心に演奏活動を行う。